

公表

保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	鈴鹿市第2療育センター		
○保護者評価実施期間	2024年12月16日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2024年12月16日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2006年12月16日		～ 2025年1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	8	(回答数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・様々な職種の専門職員が在籍しているため、各専門職の視点からお子様の支援ができることが強みであると考えております。	・専門職が複数人で訪問させていただき、それぞれの視点でお子様の様子を見させていただき、先生方との情報共有等させていただいております。	・複数人体制での訪問をできる限り継続してまいりたいと思います。
2	・保護者様へのアセスメントをしっかりとさせていただいたうえで計画書の作成や打ち合わせに臨ませていただいておりますので、安心してご利用いただけているのではないかと考えております。	・保護者様のお顔を見ながらお話を聞かせていただいております。言葉だけでは伝えにくいニュアンスも気づけるよう心がけております。	・今後も安心してご利用いただけるよう、丁寧にお話を伺いご説明させていただきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	複数人で訪問させていただいておりますが、場合によっては保護者様のご希望に沿う専門職員が伺えないこともあるのが課題であると認識しております。	各専門職員は保育所等訪問以外の事業にも携わっております。ご希望を伺い調整していますが、より適切な支援のためにお子さまと関わりの少ない職種の職員が訪問させていただく場合があります。	安心してご利用いただけるために、より丁寧にご説明したうえで訪問させていただくよう心がけてまいります。
2			
3			